



「心をひとつに」

全校行事部主任 久保田 政樹

3年生の延期開催も含め、今年度も無事にスポーツフェスティバルを実施することができました。不安定な天気の影響を受けたものの、それぞれの学年の特色を生かした種目が行われ、生徒の笑顔あふれる印象深い時間を過ごせていたと思います。スローガンに掲げた「全力で、心をひとつに、がんばるぞ！」は、実行委員が放課後に集まって決めたスローガンです。どの学年もスローガンのもと、友達と協力し合いながら日々、練習に取り組みました。その結果、本番当日は生徒全員が勝敗を競い合いながら、全力で楽しんでいる様子が見られました。今年度も、保護者に参観していただいた競技の他に、3学年全員が体育館に集まり、学年の垣根を超えた種目も行われました。先輩、後輩が混じり合っ



学校便りは音声でも確認できます。



学校便りの配布時期と学校サイト掲載日は前後する場合があります。

「できる自分を信じよう ～第Ⅰ期現場実習を通して～」

2年生進路指導担当 根来 茂憲

6月9日（月）から6月20日（金）の10日間、2年生を対象に第Ⅰ期校内実習を行いました。今回の実習の合言葉は、「できる、自分を信じよう。私たちは働く仲間だ」でした。この言葉には、自分の可能性を信じて、仲間と協力しながら働く姿勢を育ててほしいという願いが込められています。

実習では学校を職場に見立て、校内の教員が指導者となり、生徒一人一人が自分の目標をもって取り組みました。X課とY課では「ボトルキャップの組立と封入など」、Z課では「縁起物の封入」という実際の受注作業に挑戦しました。依頼内容を正確に聞き、丁寧に作業を進めることや、仲間と声を掛け合いながら協力することなど、これまでの学習で学んだ基本を実践の場で確認する良い機会となりました。初めは緊張していた生徒たちも、日を追うごとに慣れていき、自信をもって取り組む姿が見られました。仕事を進める中で必要になってくる報告・連絡・相談の大切さ、時間を意識して働く姿勢、そしてミスに対してどう向き合い、次につなげていくかといった、働く上で欠かせない力をしっかりと身に付けていきました。振り返りの中では、「2週間の中で成長できた自分に気付けた。」「仲間のがんばりに、自分も努力することの大切さが分かった。」といった前向きな声が多く上がり、生徒たちの成長と意欲を感じる実習となりました。

第Ⅱ期の現場実習では、全ての生徒が校外での実習となります。今回の経験を活かし、自分にできることを自信に変えて、一歩踏み出してほしいと願っています。今後もそれぞれの進路に向けた力を育てていきます。実習期間中は、多岐にわたり御協力いただき、誠にありがとうございました。

○お知らせ○

6月18日付けで「総合防災訓練 引き取り訓練のお知らせ」を配布しておりますが、9月1日（月）は引き取り訓練を実施いたします。11時から11時30分までに本校へ生徒の引き取りにお越しくください。引き取りの際、緊急引き取りカード（黄色）が必要になります。災害時を想定した訓練になりますので、緊急引き取りカードに記入されている保護者や親族、近親者が引き取りにお越しいただくようお願いいたします。